

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様にはお健やかに新春を迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。



さて、国内の経済環境が厳しさを増す中、本市においても税収の大幅な落ち込みが懸念されるなど財政状況の深刻さが日に日に鮮明になってきています。こうした中、本年は市民の皆様の市政へのご期待に沿うべく諸施策を盛り込んだ大津市総合計画第二期実行計画がスタートする年となります。湖誠会は、市議会の最大党派として目片市長を支える与党として市民の皆様の声に「誠心誠意」向き合うとともに、施策の優先順位をしっかりと見据えながら、市民サービス向上のために積極的に政策提案してまいります。本年も湖誠会ならびに所属議員へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。

幹事長 北林 肇



鷲見達夫議員 竹内基二議員 本郷あけみ議員 津田新三議員 中野治郎議員 北村正二議員 堀井三正議員 佐藤健司議員 北林 肇議員 武田平吾議員 堀井幸男議員 竹内照夫議員

政策要望書を提出

平成22年度予算編成に向けて目片信市長に政策要望書を提出しました。

政策要望では、健全財政を維持しつつ総合計画第二期実行計画の着実な進捗を求めるとともに、市政に関する市民の問い合わせに一元的に対応する「コールセンター」の設置、子育て支援の充実として待機児童の解消に向けた取り組みや市立幼稚園での預かり保育の拡充、有害鳥獣対策の推進、公共施設への自然エネルギーの積極的な導入など88項目を提案しました。



市議会改革が前進!

昨年7月から議会活性化検討委員会で協議を進めていた結果がこのほど第一次報告としてまとまり、北林 肇 議会運営委員会委員長から武田平吾議長に答申が提出されました。これを受けて2月定例会市議会から、市議会での議論がより深く、分かりやすくなるように質疑・一般質問に「一問一答方式」や「分割質問方式」が導入されることになりました。



また、佐藤健司委員長を中心に条例制定に向けて、市民意見の募集などを実施しながら検討を重ねてきた防災対策特別委員会では、大津市議会初となる議員提案による政策条例「大津市防災対策推進条例(案)」を2月定例会市議会に提案することを全会一致で決定しました。今後とも湖誠会は、市民の皆さんに信頼される市議会を目指して市議会改革を進めます。

会派活動



保育関係者と懇談



LED照明機器を開発した市内企業を視察



動物愛護センター視察



びわ湖放送「各派代表にきく」放送



LED(発光ダイオード)照明機器



南部クリーンセンター建設予定地視察

ホームページをご覧ください



ホームページでは議員の紹介や会派活動などを掲載しています。

URL <http://otsu-koseikai.jp>

私たち湖誠会に皆様の声をお寄せください。

 <p>北林 肇 〒520-0011 南志賀二丁目19-2 幹事長 ● 議会運営委員会委員長 ● 総務常任委員会委員 ● 地域活性化・観光振興対策特別委員会委員</p>	 <p>武田 平吾 〒520-0247 仰木二丁目23-14 議長 ● 教育厚生常任委員会委員</p>	 <p>堀井 幸男 〒520-0043 中央三丁目4-16 副議長 ● 生活産業常任委員会委員</p>
 <p>佐藤 健司 〒520-2153 一里山一丁目1-13-1305 副幹事長 ● 議会運営委員会委員 ● 教育厚生常任委員会委員 ● 防災対策特別委員会委員長</p>	 <p>竹内 照夫 〒520-0802 馬場一丁目8-19 政調会長 ● 総務常任委員会委員 ● 交通対策特別委員会委員</p>	 <p>北村 正二 〒520-0528 和邇高城270-28 監査委員 ● 施設常任委員会委員 ● 地域活性化・観光振興対策特別委員会委員</p>
 <p>津田 新三 〒520-0242 本堅田五丁目9-15 幹事 ● 議会運営委員会委員 ● 教育厚生常任委員会委員 ● 交通対策特別委員会副委員長</p>	 <p>中野 治郎 〒520-0113 坂本三丁目11-37 幹事 ● 生活産業常任委員会副委員長 ● 交通対策特別委員会委員</p>	 <p>堀井 三正 〒520-0861 石山寺四丁目22-33 ● 生活産業常任委員会委員 ● 地域活性化・観光振興対策特別委員会委員</p>
 <p>竹内 基二 〒520-0836 杉浦町19-16 ● 総務常任委員会委員 ● 競輪事業調査特別委員会委員長</p>	 <p>本郷あけみ 〒520-2144 大萱二丁目26-29 ● 施設常任委員会副委員長 ● 防災対策特別委員会委員</p>	 <p>鷺見 達夫 〒520-0843 北大路一丁目11-32 ● 総務常任委員会委員長 ● 地域活性化・観光振興対策特別委員会委員</p>

「湖誠会」はよりよい市政のために誠心誠意頑張ります!!

11月

Q 佐藤 健司議員
市民病院での病棟の再編成による空き病棟を活用した人間ドック受け入れ体制の拡充と、患者満足度向上を指した取り組みは？

A 健康意識の高まりから人間ドックのニーズが増加していることから、空き病棟を整備し、受け入れ人数を一日20人程度まで拡充する計画であり、受診者の未病発見や早期治療の機会を高めていく。
また、患者サービスの改善については、クレジットカードや患者呼び出しシステムの導入など効果を見極めた上で計画的に取り組んでいきたい。



9月

Q 佐藤 健司議員
これまで東部地域の子育て支援拠点施設開設に向けた準備を進めてきたが、用地確保が当面困難であることから、緊急対応として商業施設内で東部つどいの広場を開設することとし、現在、来年度早々の開設を目指し、平和堂アルプラザ瀬田店の店舗活用について協議している。また開設後は、ほっこり広場との連携を重視し、財政的支援も検討していきたい。(東部つどいの広場は平成22年4月オープン予定です)

A これまで東部地域の子育て支援拠点施設開設に向けた準備を進めてきたが、用地確保が当面困難であることから、緊急対応として商業施設内で東部つどいの広場を開設することとし、現在、来年度早々の開設を目指し、平和堂アルプラザ瀬田店の店舗活用について協議している。また開設後は、ほっこり広場との連携を重視し、財政的支援も検討していきたい。(東部つどいの広場は平成22年4月オープン予定です)

Q 本郷あけみ議員
瀬田北小学校の通学校区変更の問題は子どもたちだけでなく住民の地域離れの環境をつくっており、まちの将来に不安を感じる。まちづくりの観点から、どのように考えているのか？

A 通学校区の変更は子どもたちの教育環境に配慮したものであるが、瀬田北学区の一部の子どもや地元行事の運営に影響を及ぼすという課題が生じ、地元の皆さんに負担をかけていることは、十分認識しているところである。
今後とも豊かで多様な地域力の要となる自治会の地域コミュニティが円滑に推進されるよう活動支援を一層努めていく。

Q 本郷あけみ議員
新型インフルエンザの対応について今後、猛毒性の鳥インフルエンザの発生を鑑み、全庁的な取り組みが重要で危機管理を担う部署等の設置が必要では？

A 今回の新型インフルエンザ対策本部は、市民の健康と生命及び安全を確保するため健康危機管理対策と位置づけた設置要綱に基づき保健所内に設置し、全庁的に取り組んだが、感染拡大防止等を最優先とする保健所内あらゆる対応が集中したことなど、一定、危機管理体制の見直しを行う必要がある。今後、今回の事業のさらなる検証等を踏まえ、平成22年4月を目前に、危機管理体制の構築を図っていく。



Q 中野 治郎議員
住み慣れた地域で安心して生活できる小規模多機能型居宅介護サービスについて、利用面での制約の緩和と、今後の事業所の整備計画は？

A 同サービスにおける利用上の制約の緩和については、課題と認識しており、引き続き、県市長会として県に対し要望していきたい。また、今年度からの3カ年計画である第4期介護保険事業計画期間内で、8カ所の整備を掲げており、平成21年10月に事業者を公募し、2事業者を選考した。今後も国の支援策による補助金の確保に努め、一層の整備を促進していく。



Q 鷺見 達夫議員
スクールガードの活動は高齢者の登録が多く、負担が大きいとの声もあることから、指導指針を作成し、負担軽減の方策を

A スクールガードの方々は、子どもたちの安心・安全な通学に向け、毎日見守りをされていることに、大変感謝するとともに、苦勞も多いこととされている。この活動は、子どもたちにとって大きな安心となっていることから、学校を通じて早期に実情を把握し、無理なく息の長い活動となるよう、指導指針等の作成について、事業主体の県教育委員会に述べていきたい。



市議会定例会

9月・11月定例会において、湖誠会からは各3名が一般質問を致しました。その一部をご紹介します。